

(本発表のお問い合わせ先)
広聴広報・シティプロモーション課
広報取扱副主任 久保 慶浩
電話 087-839-2161

【市長定例記者会見】『SETOLAS Holdings presents TGC KAGAWA 2025 by TOKYO GIRLS COLLECTION』に参画及び「TGC 香川 2025 市民モデルオーディション」を実施します！

令和7年5月6日(火・祝)にあなぶきアリーナ香川で行われる、『SETOLAS Holdings presents TGC KAGAWA 2025 by TOKYO GIRLS COLLECTION』(『TGC 香川 2025』)に高松市として参画します。また、今回の『TGC 香川 2025』では、次世代を担う若者と共に高松の魅力を発信していきたいという思いから、「TGC 香川 2025 市民モデルオーディション」の実施が決定しました。受賞者は、『TGC 香川 2025』の高松市のステージに出演が決定します。本イベントのテーマ“Frontier”のとおり、未来を切り拓く高松市民の方々を募集します。

1. 開催日時 令和7年5月6日(火・祝) 開場11:00 開演12:30 終演17:00(予定)
2. 開催場所 あなぶきアリーナ香川(高松市サンポート6-11)
3. 参画内容 ①ステージ上でのPR
②個別ブースの出展
③ステージ間での動画放映
④出演者へのお土産提供
4. 応募資格 2025年4月1日時点で小学校1年生以上、かつ高松市内に在住、通勤・通学している方
※身長、性別、国籍不問
※下記のスケジュール全日程に御参加が可能な方
5. 審査日程
(予定)
 - ・募集期間(WEB) 3月28日(金)13:00～4月16日(水)
 - ・1次審査結果発表 4月17日(木) ※合格者のみに連絡
 - ・2次審査(面接) 4月19日(土) @丸亀町レッツホール
 - ・リハーサル 5月5日(月・祝) @あなぶきアリーナ香川
 - ・本番 5月6日(火・祝) @あなぶきアリーナ香川※詳細は、『TGC 香川 2025』公式HPへ(本日13時更新予定)

<https://tgc.girlswalker.com/kagawa/2025/>



(本発表のお問い合わせ先)
美術館美術課
広報資料取扱主任：牧野裕二
電話：087-823-1711

【市長定例記者会見】

高松市美術館 特別展「エドワード・ゴーリーを巡る旅」を開催します！



『ジャンプリーズ』 挿絵・原画(部分) 1967年 ©2025 The Edward Gorey Charitable Trust

エドワード・ゴーリー生誕100年！

不思議な世界観と、モノトーンの緻密な線描で、世界中に熱狂的なファンをもつ絵本作家エドワード・ゴーリー (Edward Gorey, 1925-2000)。近年、日本でも『うろんな客』『不幸な子供』などの絵本が次々と紹介されてきました。ゴーリーは、自身がテキストとイラストの両方を手がけた主著 (Primary Books) 以外にも、挿絵、舞台と衣装のデザイン、演劇やバレエのポスターなどに多彩な才能を発揮しました。

本展は、そんな作家の終の棲家に作られた記念館・ゴーリーハウスで開催されてきた企画展から、「子ども」「不思議な生き物」「舞台芸術」などのテーマを軸に約250点の作品・資料で再構成するものです。

米国東海岸の半島に残る古い邸宅へと旅をするように、達観したクールな死生観を持つ謎めいた作品との出会いをお楽しみください。

添付資料：プレスリリース詳細
A4 チラシ

リンク：https://www.city.takamatsu.kagawa.jp/museum/takamatsu/event/exhibitions/exhibition_2025/exhibition_2025/ex_20250412.html

基本情報

展覧会名：特別展 エドワード・ゴーリーを巡る旅

展覧会英名：Journey to the World of Edward Gorey

会 期：2025年4月12日(土)～6月8日(日)

会 場：高松市美術館（香川県高松市紺屋町10-4）

休 館 日：月曜日（ただし、5月5日（月・祝）開館、5月7日（水）休館）

開館時間：9：30～17：00（ただし、金・土曜日は19：00閉館／入室は閉館30分前まで）

観 覧 料：一般1,200円(960円)、大学生600円(480円)、高校生以下無料

※()内は前売、20名以上の団体料金

※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳所持者(または障害者手帳アプリ「ミライロID」提示)は入場無料

※前売券は、高松市美術館1階受付、高松市役所生協、ゆめタウン高松サービスカウンター、宮脇書店本店及び南本店にて4月11日(金)まで販売。(詳細な販売開始時期は各店舗へお問合せください。)

主 催：高松市美術館

特別協力：エドワード・ゴーリー公益信託
ゴーリーハウス(ケープコッド)

協 力：株式会社河出書房新社

企画協力：株式会社イデッフ

出品点数：本展＝約250点 関連展示＝約35点

エドワード・ゴーリー (Edward Gorey, 1925-2000)

アメリカ、シカゴ生まれ。**独特な韻**を踏んだ文章と、**モノトーン**の**緻密**な線描が**不思議な世界観**を作り出す多くの絵本を手がけた絵本作家です。

その世界観は**世界中に熱狂的なファン**を持ち、ティム・バートン(映画監督)やデヴィッド・ボウイ(シンガーソングライター)など、ゴーリー愛を公言する海外アーティストは多数。さらに日本でもゴーリーの作品に影響を受けたというアーティストも多くいます。

20世紀前半のアメリカで早熟な子ども時代を過ごし、兵役を経てハーバード大学でフランス文学を専攻。1950年代からはニューヨークに住み、出版社に勤務してブックデザインなどを手がけ、やがて作家として独立。バレエや映画などの文化に熱狂し、19世紀イギリス文学から『源氏物語』に至るまで多くの古典を乱読し、影響を受けていました。

後年は、マサチューセッツ州のケープコッドの、「エレファント・ハウス」と呼ばれた邸宅へと移り住み、2000年に急逝するまで活動を続けました。

ゴーリーハウス

ケープコッドのヤーマスポートにある、ゴーリーの終の棲家に作られた記念館。2002年6月オープン。ゴーリーの創作現場の展示と共に、毎年企画展を開催しています。



『狂瀾怒濤：あるいは、ブラックドール騒動』
1986年 挿絵・原画
©2025 The Edward Gorey Charitable Trust

プレスリリース お問い合わせ 高松市美術館 Tel 087-823-1711、087-823-1730

展覧会担当：尾形絵里子 eriko_10527@city.takamatsu.lg.jp 広報担当：福田千恵 a160159@city.takamatsu.lg.jp

本展の見どころ

1.「エドワード・ゴッシーを巡る旅」展 四国初上陸

日本でのエドワード・ゴッシーに関する展覧会は、2016年から2019年の巡回展「エドワード・ゴッシーの優雅な秘密」以来となります。本展は、当館にて四国初開催となります。

2. 生誕100年！世界中にファンをもつエドワード・ゴッシーの絵本原画を多数大公開

『ギャッシュリークラムのちびっ子たち』『うろんな客』『優雅に叱責する自転車』『不幸な子供』『蒼い時』『敬虔な幼子』『ジャンプリーズ』『蟲の神』『思い出した訪問』『失敬な召喚』『音叉』『狂瀾怒濤あるいはブラックドール騒動』『金箔のコウモリ』『薄紫のレオタード』といった日本語でも読める作品から、『恐るべき赤ん坊』『中国風オベリス ク』『具体例のある教訓』といった日本未刊行の絵本の原画を多数ご覧になれます。

3. おトクに「エドワード・ゴッシーを巡る旅」展を観に行こう！

①前売券特典

4月11日(金)まで販売の前売券を購入の方にポストカードをプレゼントします。

②Instagramストーリーズシェアキャンペーン

会期中、「エドワード・ゴッシーを巡る旅」展をストーリーズでシェア＆申し込みフォームにご応募いただいた方の中から、抽選で「エドワード・ゴッシーを巡る旅」展グッズをプレゼント！詳細はホームページとSNSにてお知らせいたします。

関連イベント

●記念講演会1「西洋美術史からみたエドワード・ゴッシー」| 無料・申込不要

4月12日(土)14:00~15:30 (13:45開場)

講師：三浦篤氏(東京大学名誉教授・大原美術館館長)／会場：1階講堂／定員：100名

●記念講演会2「エドワード・ゴッシーのグラフィックデザイン」| 無料・申込不要

5月3日(土)14:00~15:00 (13:45開場)

講師：柿木原正広(グラフィックデザイナー・絵本作家)／会場：1階講堂／定員：100名

●英語で読み聞かせ会 | 要観覧券・申込不要

5月17日(土)10:00~10:30

エドワード・ゴッシーの絵本を原作で楽しもう！／対象：どなたでも／会場：2階展示室

●ギャラリートーク | 要観覧券・申込不要

学芸員と美術館ボランティアciviが、展覧会のみどころや展示作品について解説します。

学芸員：4月13日(日)14:00~

ボランティアcivi：会期中の日曜日(4月13日(日)を除く) 各日14:00~

会場：2階展示室

●ミニコンサート「絵本の中から生まれた音楽」| 無料・申込不要

5月31日(土)13:30~14:00

会場：1階エントランスホール／定員：70名程度

●ふらっとアート「ふらっとゴーリー」| 無料・申込不要

エドワード・ゴーリーの作品を模写してみよう。

会期中いつでも／対象：未就学児～大学生まで／会場：中2階こども+(プラス)

●みんなで描こう！ゴーリー・ワールド | 無料・申込不要

不思議な生き物を描いてみよう。会期終了後、ゴーリーハウスへ寄贈されます。

会期中いつでも／対象：どなたでも／会場：中2階こども+(プラス)前廊下

広報画像リスト

・展覧会広報用に下記の画像を用意しております。ご希望の画像の番号(1～5)をお知らせください。

・必ず下記の作品タイトルと制作年、©表示をご掲載ください。

ただし、作品の種類、素材・技法の掲載は各メディアに委ねます。

・掲載にあたり作品部分のトリミング、文字載せはご遠慮ください。



①



②



③



④



⑤

①『狂瀾怒濤：あるいは、ブラックドール騒動』1986年

挿絵・原画 ペン、インク、紙

©2025 The Edward Gorey Charitable Trust

②『うろんな客』1955年頃

挿絵・原画 ペン、インク、紙

©2025 The Edward Gorey Charitable Trust

③『不幸な子供』1959年

挿絵・原画 ペン、インク、紙

©2025 The Edward Gorey Charitable Trust

④『ジャンブリーズ』1967年

挿絵・原画 ペン、インク、紙

©2025 The Edward Gorey Charitable Trust

⑤『蒼い時』1974年

挿絵・原画 ペン、インク、紙

©2025 The Edward Gorey Charitable Trust

◎ 高松市美術館オリジナル展示

「エドワード・ゴーリーを巡る旅」展に関連して、「子ども」「不思議な生き物」「シュルレアリスム」をキーワードに奈良美智をはじめとする高松市美術館の収蔵作品を特集展示します。

プレスリリース お問い合わせ 高松市美術館 Tel 087-823-1711、087-823-1730

展覧会担当：尾形絵里子 eriko_10527@city.takamatsu.lg.jp 広報担当：福田千恵 a160159@city.takamatsu.lg.jp